|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学年  (時数) | 領域別の目標 | | | | |
| 聞くこと | 読むこと | 話すこと［やり取り］ | 話すこと［発表］ | 書くこと |
| ６  学  年  (70) | ・ゆっくりはっきりと話されれば、**行ってみたい国や将来の夢、思い出など自分のことや身近で簡単な事柄に関する**語句や表現を聞き取ることができる。【知・技】  ・ゆっくりはっきりと話されれば**日常生活に関する身近で簡単な事柄について**、短い話の概要を捉えることができる。  【思・判・表】 | ・音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かり、書かれたものを推測しながら読むことができる。【知・技】【思・判・表】 | ・**自分や身の回りの人やものに関する事柄について**、反応して相槌を打ったり感想を言ったり、その場で質問したり質問に答えたりして伝え合うことができる。【思・判・表】 | ・内容を整理した上で、**自分の考えや気持ちなどを含めた自己紹介や人物紹介**ができる。【知・技】  ・**夢や願望、夏休みや学校行事などの思い出について**内容を整理した上で伝えることができる。【思・判・表】 | ・**夢や願望、夏休みや学校行事などの思い出**について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を、例を参考に書くことができる。【知・技】  【思・判・表】 |
| Unit１　Unit３　Unit４ | Unit７ | Unit２ Unit３ Unit６ Unit７ | Unit１ Unit４ Unit５ Unit８ | Unit８ Check Your Step3 |
| ５  学  年  (70) | ・ゆっくりはっきりと話されれば**教科や職業、誕生日など自分のことや身近で簡単な事柄に関する**語句や表現を聞き取ることができる。【知・技】  ・ゆっくりはっきりと話されれば**日常生活に関する身近で簡単な事柄について**、具体的な情報を聞き取ることができる。  【思・判・表】 | ・活字体で書かれた大文字、小文字を識別し、その読み方を発音することができる。  【知・技】 | ・簡単な表現を用いて指示や依頼をしたり、それらに応じたりすることができる。  【知・技】  ・**自分の生活に関する身近な事柄について**、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。【思・判・表】 | ・**自分や第三者について**伝えたい内容を整理した上で紹介することができる。【知・技】  ・内容を整理した上で、**地域や日本の魅力**を話すことができる。【思・判・表】 | ・大文字、小文字を活字体で書くことができる。【知・技】  ・**自分のことや身近な事柄に関する**語句に、音声で十分に慣れ親しんでから書き写すことができる。【知・技】 |
| Unit１　Unit３　Unit５ | Unit１ | Unit１ Unit２ Unit３ Unit５ Unit６ | Unit４　Unit７　Unit８ | Unit５　Unit６ |

令和４年度　飯田市立追手町小学校　外国語教育 CAN-DOリスト【教師用】

令和４年度　信州英語教育ルネサンス事業モデル校

【児童用】児童と共有するCAN-DOリスト形式の学習到達目標（６年生）

|  |  |
| --- | --- |
| ６年生 | |
| U1：自分の名前や好きなこと、誕生日を発表したり、友達の発表を聞き取ったりすることができる。 | U5：地域や世界の生き物の特徴や住んでいる場所などについてALTや友達に説明することができる。 |
| U2：世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの生活について友達と伝え合うことができる。 | U6：オリジナルメニューについて、食材の味や産地などの良さを伝え合うことができる。 |
| U3：行きたい国やその理由などを伝えたり、友達の説明を聞き取ったりすることができる。 | U7：小学校生活の思い出を友達に説明したり、友達の書いたものを読んだりすることができる。 |
| U4：夏休みの過ごし方について会話し、自分の思い出を紹介することができる。 | U8：中学校生活や将来の夢などを英語で発表したり、例を参考に書いたりすることができる。 |

事例　【小学校６学年】

令和４年度　信州英語教育ルネサンス事業モデル校　飯田市立追手町小学校

１　単　元　名：NEW HORIZON Elementary English Course６　Ｕnit６　Let’s think about our food

２　授　業　者：遠山　司　教諭

３　他教科との関連：家庭科（メニュー作り）

４　Unit Goal ：「夕食のオリジナルメニューについて、食材の味や産地などのよさを伝え合おう」

５　指導計画

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 時 | 目標（◇）と主な学習活動（○） | 表現（例） | 時 | 目標（◇）と主な学習活動（○） | 表現（例） |
| １ | ◇オリジナルメニューをつくって伝えよう  ○導入・Unit Goalと学習到達目標の共有  ○メニューづくり  ○メニュー紹介に必要な情報を考えて出し合う | **Unit Goal：夕食のオリジナルメニューについて、食材の味や産地などのよさを伝え合おう**  I like Chinese food.  I ate curry and rice. | 5 | ◇メニューの味や食感について伝えよう  ○言語活動（Small talk）１回目  ○情報を付け加える（味）＋中間指導  ○言語活動（Small talk）２回目 | The curry is spicy.  This is sweet.  I like salty food.  It’s delicious. |
| ２ | ◇オリジナルメニューを紹介してみよう  ○言語活動（Small talk）１回目  ○情報を付け加える（メニュー名、材料） ＋ 中間指導  ○言語活動（Small talk）２回目 | This is “みんな大好き” menu.  This is Chicken.  I like potato salad. | 6 | ◇メニューの特徴について伝えよう  ○言語活動（Small talk）１回目  ○情報を付け加える（特徴）＋中間指導  ○言語活動（Small talk）２回目 | This is soft.  All food is from Nagano.  It’s noodle.  It’s healthy. |
| ３ | ◇紹介する食材の産地を伝えよう  ○言語活動（Small talk）１回目  ○情報を付け加える（材料の産地）＋中間指導  ○言語活動（Small talk）２回目 | Where is the ○○ from?  The ○○ is from ～. | 7 | ◇より魅力が伝わるよう工夫しよう  ○言語活動（Small talk）１回目  ○情報を加える（気持ち・熱意）＋中間指導  ○言語活動（Small talk）２回目 | I like it very much.  Please eat!  Do you like～?  This is good for you. |
| ４ | ◇食材の栄養について伝えよう  ○言語活動（Small talk）１回目  ○情報を付け加える（食材の栄養素）＋ 中間指導  ○言語活動（Small talk）２回目 | The ○○ is in the Red / Green / Yellow group. | 8 | ◇メニューの魅力を伝えよう  ○言語活動（Small talk）  ○中間指導  ○発表 |  |